

市民活動 ニュース

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

2000年 10月号

平成12年9月25日発行

発行◆514-0004 津市栄町1丁目954三重県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 E-mail open@mienpo.net
県NPO室ホームページ◆<http://www.mienpo.net/>

ボランティア国際年



2001

2001年はボランティア国際年です。



ボランティア国際年の
マスコットキャラクターが
決定しました。

【NPO室から】

今月分の申請は2団体、今までに成立したNPO法人は56団体です。

今月成立した特定非営利活動法人(NPO法人)団体は3つです。NPO室では、法人申請の相談も受け付けています。書類の書き方、申請方法のわからない方、お気軽にご相談ください。

県内の市民活動 イベントのスケジュール

10月～11月に三重県内各地で開催される市民活動のイベントを事前にお知らせします。

ネットワークのよびかけ

今回のよびかけはあいむネットのNPO実態調査団体募集と車椅子社交ダンスインストラクター養成講座の参加者募集の2件です。

助成金情報

市民活動を資金面からサポートする助成金情報です。活動内容に合わせて生かしてください。今月号は13件の情報を掲載しています。

NPOリレーインタビュー

賀多神社氏子バンド事務局代表・ボランティアで創る鳥羽小学校建設委員会実行委員長 **吉水理裕**さん

よしみずまさひろ

神社の能舞台でロックバンドのライブを行ったり、市民主導で学校の新築を考えたり…。面白いアイデアを次々に実行に移しては鳥羽のまちづくりを進めていく吉水さん。常にユーモアを忘れないふるまいと話術は人をそらさない魅力に溢れています。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

【NPO室より】

特定非営利活動法人（NPO法人）申請は2団体ありました。成立した団体は3団体です。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO室及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。

●認証申請団体

- (1) 名称、(2) 申請年月日、(3) 代表者の氏名、(4) 法人の事務所の所在地、(5) 縦覧期間、(6) 認証の種別、(7) 定款に記載された目的。

【68】

- (1) 特定非営利活動法人 JK-C-art
 (2) 平成12年9月8日
 (2) 皇甫 潤
 (3) 一志郡一志町大字八太471番地1
 (4) 平成12年11月8日まで
 (5) 設立
 (6) この法人は、ジャパン・コリア・チャイナの友好音楽会を開催し、三国の友好、親善を深める共に、環境破壊に警鐘を鳴らし、もって人権擁護及び世界平和に寄与することを目的とする。

【69】

- (1) 特定非営利活動法人 MCサポートセンター
 (2) 平成12年9月11日
 (3) 松岡典子
 (4) 桑名市大字西別所302番地
 (5) 平成12年11月11日
 (6) 設立
 (7) この法人は、母子の健全育成をサポートするため、女性と子どもに対して、体と心の育成の支援に関する事業を行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

(平成12年8月16日から平成12年9月15日申請分)

●成立した特定非営利活動法人

- (1) 名称、(2) 認証年月日、(3) 代表者の氏名、(4) 法人の事務所の所在地、(5) 定款に記載された目的、(6) 登記年月日

【54】

- (1) 特定非営利活動法人 発意企画実現集団ドーナッツ
 (2) 平成12年7月31日認証
 (3) 長尾計昌
 (4) 四日市市伊坂台二丁目109番地
 (5) この法人は、すべての人に対して、介護福祉、社会教育、まちづくり、文化・芸術の振興、環境保全および行政との協働などに関する事業を行い、地域社会の福利の増進に寄与することを目的とする。

- (6) 平成12年8月10日登記

【55】

- (1) 特定非営利活動法人 まちづくりセンター「The くまの」
 (2) 平成12年7月31日認証
 (3) 中村伸子
 (4) 熊野市木本町622番地13
 (5) この法人は、熊野においてまちづくりの推進を図る事業を行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

- (6) 平成12年8月18日登記

【56】

- (1) 特定非営利活動法人 みえ親子・人間関係研究会
 (2) 平成12年8月21日認証
 (3) 河合卓子
 (4) 津市大倉13番地19号アコギビル1階
 (5) この法人は、心と心の通い合うかわり方を学ぶ場を提供するとともに、親子、人間関係の諸問題に関する相談事業を行い、もって人々の心の健康の増進、社会教育の推進及び子どもの健全育成に寄与することを目的とする。

- (6) 平成12年9月1日登記

(平成12年8月16日から平成12年9月15日登記完了届出分)

【訂正】

前月号(9月号)に掲載しました法人設立申請団体の名称が間違っておりました。

(誤) 特定非営利活動法人NPOこころサポートセンター

(正) 特定非営利活動法人NPOこころネットワーク

【政策広聴広報課より】

県政一口提案募集私ならこうする!

「子どもの心の育て方」「子育て環境づくり」

21世紀は間近…。子どものために、みんなのために…。小中学生の心の教育・道徳教育は今のままでよいのでしょうか。今の社会の状況は子どもを産み、育てやすい環境と言えるのでしょうか。これからの「子どもの心の育て方」・「子育て環境づくり」の2つのテーマについてみんなで考え、よりよい三重県を一緒につくっていきませんか。みなさんの建設的な提案や提言をぜひお聴かせください。

●応募方法/規定の用紙に提案を書き、お近くのポストか県庁玄関受付、各県庁舎ロビーに設置してある「さわやか提案箱」に投函してください。Faxやe-mailでも受付中です。

●募集締切/12月28日(木)必着

●応募・問い合わせ先/514-8703 津市広明町13番地 三重県政策広聴広報課 県民の声相談室Tel.059-224-2647 Fax.059-224-3009 E-mail soudan@pref.mie.jp

10月～11月に開催される

市民活動に関する 講演会やイベントです

☀️☀️ 三重県女性起業家支援クラブ ☀️☀️

ハイブリッドファミリー*やすらぎの会*

- とき/10月2日(月)AM10:00～PM5:00(参加時間自由)
 ●ところ/ハイブリッドファミリー四日市事務所(塩浜街道沿い交番隣、近鉄富田駅徒歩7分) ●参加費/2500円
 ●内容/"ふれあい"がテーマのあたたかい会です。みんなで畑づくり、お昼は野菜たっぷりカレー、大根サラダ、抹茶ゼリーをみんなでつくります。午後は焼き物教室。来年の干支"巳"の陶板または置物をつくります。

... ..

三重県女性起業家支援クラブ一周年記念祭

- とき/10月29日(日)AM10:00～PM4:00
 ●ところ/ハイブリッドファミリー四日市事務所(塩浜街道沿い交番隣、近鉄富田駅徒歩7分)
 ●内容/手づくりの作品展示即売を行います。家の中で眠っている作品があれば勇気を出して展示してみませんか(作品受付中)。
 ●申込・問い合わせ先/三重県女性起業家支援クラブ
 Tel.0593-64-7463 Fax.0593-64-2549

映画上映 「遠い空の向こうに」

- とき/10月15日(日)
 ●ところ/津リージョンプラザお城ホール
 ●参加費/前売 一般1300円 大高生1100円、当日 1600円 大高生1300円 中学生1000円
 ●内容/"遠い空の向こうに"は、元NASAの技術者である、ホーム・ヒッカム・ジュニア氏の自伝小説「ロケットボーイズ」を映画化した作品です。落ちこぼれの高校生たちが、人類最初の人工衛星スプートニクを見て、「本物のロケットをつくりたい」と決意、全米科学コンテストで優勝するまでの物語です。本来の学びは、先生から与えられた課題を、いやいやこなすことではなく、自分たちの夢を実現するために、数々の障害を乗り越えていくことを通してこそ得られるということが、笑いと涙の中で伝わってくる映画です。詳しくはお問い合わせいただくか、下記のホームページへどうぞ。
 ●申込・問い合わせ先/すくーるひろば Tel.059-225-0567
 ホームページ <http://member.nifty.ne.jp/shiroba/>
 ●主催/津シネマフレンズ ●共催/すくーるひろば

森のスタディーツアー開催!

「第1回目 神戸の里山」

- とき/10月22日(日)AM9:30~PM12:30
- ところ/津市神戸支所集合 ●参加費/200円(保険料)

「第2回目 三重大学演習林」

- とき/11月4日(土)AM11:00~5日(日)PM2:00(1泊)
- ところ/三重大学集合
- 参加費/4500円(宿泊費、食費、資料代等実費のみ)
- 内容/森林と一言で言っても、里山、人工林、天然林、ブナ林など、いろいろな種類の森があります。人と森とがどのように関係しているのか、実際に歩きながら楽しく見て回りましょう!
- 募集人数/各回とも10人前後。第1回目に関しては、親子参加大歓迎です。事前に申込んでください。
- 問い合わせ先/514-0042 津市栄町1-954 三重県市民活動センター気付 私書箱23 木林(きりん)
Tel.090-8554-4063 E-mail kirin@bl.mmtr.or.jp
ホームページ http://www.bl.mmtr.or.jp-kirin

市民活動資金サポートシステム研究会 公開討論会開催

～みんなで一緒に資金サポートシステムを作ろう～

- とき/10月24日(火)PM6:30~
- ところ/三重県庁講堂(津駅より徒歩10分)
- 内容/県民、NPO、県議会議員、行政など多様なセクターのメンバーで構成されている当研究会では「三重県のNPOの実情に応じた、三重県らしい、市民活動資金サポートシステムのあり方」を模索し、提言するべく活動しています。先月には県内のNPO団体の方々にご協力をいただいて実態調査を行いました。今回、この調査結果のご報告とあわせて提言したい市民活動資金サポートシステムの検討を行うために公開討論会を開催します。参加は自由。直接、ご意見をお聞かせください。みなさまの参加をお待ちしています。参加希望の方はあらかじめ下記までご連絡ください。
- 問い合わせ先/510-0085 四日市市諏訪町4-5 住友生命四日市ビル2階 ブレインパートナー/酒谷宜幸公認会計士税理士事務所内 市民活動資金サポートシステム研究会事務局(担当/酒谷、芝崎) Tel.0593-57-2998 Fax.0593-57-2997

パーキンソン病関連のお知らせ

パーキンソン病「ほのぼの会」、
脊髄小脳変性症「わかば会」合同交流会

- とき/10月27日(金)PM1:30~PM3:00
- ところ/津合同庁舎津保健所衛生教育室(津市桜橋3-446-34)
- 内容/歌やゲームで楽しい時を過ごしましょう。対象は患者およびご家族のみなさまです。
- 問い合わせ先/津地方県民局保健福祉部(担当/高見、大久保) Tel.059-223-5051

... ..

全国パーキンソン病友の会では、新会員の募集をいたしております。JPDA全国パーキンソン病友の会への入会ご希望の方は下記までご連絡を。

- 問い合わせ先/107-0052 東京都港区赤坂1丁目9番13号 三会堂ビル内東京事務局(担当/河野) Tel.03-3567-3355

... ..

ただいまパーキンソン病友の会三重県支部設立準備会では活動を支援していただくボランティアの方を募っています。パーキンソン病は病状のひとつとして、気力が著しく低下するという困った面をもっています。気力の低下をねじ伏せながら会を設立し、運営していくためには私ひとりの力では非常に困難でもあり、同時に無念でもあります。会の設立のための具体的な作業としては、封筒の宛名書き、郵送、コピー等です。いずれも、私が具体的な指

示をしますので経験のない方でもご心配無用です。また、作業はご自宅でもできるものも多くあります。ぜひあなたのボランティア精神によって「パーキンソン病友の会三重県支部」を誕生させるお手伝いをください。会の設立によって、三重県内のパーキンソン病で苦しむの多くの人々が互いに支えあうよりどころになります。

- 問い合わせ先/池田清和 Tel.059-226-6274

よみがえる源氏物語絵巻&きものショー・21

- とき/10月29日(日)PM1:30~PM3:30
- ところ/桑名市コミュニティプラザ ●参加費/無料
- 内容/「日本文化の原点とも言える伝統衣裳・きものを通して日本の心、大和なでしこのしとやかさ、美しさを感じてもらいたい」という願いを込め、きものショーを開催します。当日は職人町自治会の皆さんによる石取りばやし、白拍子水干姿の舞ほか、源氏物語絵巻にちなむ帯結びなどが行われます。
- 問い合わせ先/小林豊子きもの学院桑名教室(服部) Tel.0594-22-1108
- 後援/桑名市教育委員会、桑名市文化教会、桑名市文化・スポーツ振興公社、くわしん福祉文化協力基金、中日新聞社

みんな集まれ! 浜辺コンサートin白塚海岸

- とき/10月29日(日)PM2:00~PM4:00(雨天中止)
- ところ/津市白塚新町海岸グランド ●参加費/無料
- 内容/アカウミガメが産卵にきたり、貴重な動植物が生息する白塚海岸の豊かな自然の中で、コンサートをゆっくり楽しんでください。内容は、恒例の「三重県国児学園の子供たちによる勇壮な和太鼓の演奏」、人形劇団のテーマソングも作曲されている「小学校教員・金子直由さんと一緒にうたおう」、「ウミガメのお話し」など。ただいま、スタッフ・ボランティアも同時募集中です。
- 問い合わせ先/白塚の浜を愛する会(西口) Tel.059-231-7170 ●主催/白塚ウミガメクラブ、白塚の浜を愛する会

この子達を救いたい..... (どうぶつたちのレクイエム写真展&パネル展)

- とき/11月3日(金)~5日(日)AM10:00~PM7:00(最終日はPM5:00まで)
- ところ/伊勢シティープラザ(伊勢市駅下車外宮方面へ徒歩5分) Tel.0596-24-2751 ●参加費/無料
- 内容/3日...TAPS代表・濱井千恵さんの挨拶と動物法改正後の条例制定に求める来年7月名古屋で開催の動物サミットへの抱負について、日本の動物の現状改善を訴える動物愛護支援の会代表、マルコ・ブルーさんの講演「生き廃棄物」、殺処分を待つ犬達を撮った「どうぶつたちのレクイエム」写真集を出された児玉小枝さんの現場からのレポート、サイン会。4日...濱井千恵さんの講演&質疑応答、紙芝居(未定)。5日...動物達に捧げるチャリティーコンサート。その他の展示...川上由香さんの油絵ほか
- 問い合わせ先/TAPS三重(動物の命を救う会・御菌治療院内) 日・祝日・水曜以外 担当/相可) Tel.0596-22-7481 Fax.0596-25-5067

講演会開催!

1アメリカシアトル市ボランティア事情 2シアトル市における市政と市民の関係

- とき/11月7日(火)PM6:30~PM9:15
- ところ/三重県庁講堂(津市広明町13) ●参加費/無料
- 内容/第1部「シアトル市の日系社会におけるボランティア主義の発展」西村祐子さん(ワシントン大学客員研究員、駒沢大学助教授)、第2部「シアトル市ネイバーフッド(近隣)にみる市政と市民の関係」デーブ・ボックマンさん(シアトル市役所ネイバーフッド課)

- 募集人数/200人 ●応募締切/10月31日(火)
- 申込方法/電話、Fax、E-mailにより下記まで申込みください。
- 申込・問い合わせ先/514-0004 津市栄町1-954 三重県民サービスセンター4F 三重県生活課NPO室 Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 E-mail open@mienpo.net
- 主催/「情報をキーワードにした参画と協働」研究会 ●共催/三重県NPO室

第2回親子食育フェスティバル 「ようこそ!食育王国へ」

- とき/11月11日(土)PM2:00~PM4:00
- ところ/四日市市文化会館第2ホール
- 入場料/前売り・大人(中学生以上)1000円、子ども(3歳~小学6年生)500円 当日・大人1300円、子ども700円
- 内容/今や社会問題となっている「キレるムカつく」「高齢社会」「生活習慣病」などは、「食」が深く関わり、影響していると言われています。わが国の教育では、徳育、知育、体育はあっても「食育」はありません。私たちは健全な子ども達の育成と豊かな老後を目指し、四日市を「食育」の発祥の地として働きかけています。今回は親と子を対象に「選食」の大切さについて考えていきたいと思ひます。
- 申込・問い合わせ先/四日市市尾平町3689 フードファイター倶楽部(事務局) Tel.0593-32-6452

ネットワーク のよびかけ

車椅子社交ダンス

インストラクター養成講座

参加者募集

車椅子使用者が健常者と同じように、同じフロアで踊れるような社会環境を実現するために、ボランティアに関心のある方を募集し、車椅子社交ダンスのやり方を教育して資格を付与するための講座です。講師は車椅子社交ダンス普及会理事長の黒木実馬さん。

- とき/11月4日(土)PM1:00~PM5:00、11月5日(日)AM9:00~正午、11月11日(土)AM10:00~PM6:00、11月12日(日)AM9:00~正午
- ところ/三重勤労身体障害者体育センター(四日市西日野町4070-1 Tel.0593-22-1784) ●受講料/1000円
- 対象/ボランティアと社交ダンスに関心のある健常者及び車椅子(電動車を除く)を自分で操作できる車椅子使用者(4日間受講可能な方)。社交ダンスの経験がなくても構いません。
- 募集人数/約30人(先着順)。車椅子の借用数により変動(参加者で車椅子を持参できる方はお持ちください)
- 申込締切/10月22日(日)
- 申込・問い合わせ先/車椅子社交ダンス普及会四日市支部事務局(中島綾) Tel.0593-45-3165 Fax.0593-45-3166 支部長(伊藤春雄):Tel.&Fax.0593-26-1181 E-mail haruo-1@cty-net.ne.jp※できるだけFAXで、氏名・住所・電話・FAX・E-mailアドレス等を明記してお申し込みください。
- 主催/特定非営利活動法人(NPO)車椅子社交ダンス普及会

▶▶▶▶▶ NPO実態調査団体募集 ▶▶▶▶▶

あいむネットが、中勢エリアで活動するNPOのサポートを行います。

【対象とするNPOの条件】

すでに自前の事務所を持っている。または、持ちたい団体。定期的に活動をしていること。(お祭りなどの一時的なものは含まない)活動が公益的であること。行政や特定の組織の下請け的なものではなく、自立していること。または、それを目指す団体。

【サポート内容】

活動同行やヒアリング調査により、その団体の問題点及び解決策を探る。ホームページなどのインターネットを通じた情報発信(ホーム

ページのない団体はこちらで作成します)。マスコミ向けの情報発信。交流会や講座、ワークショップの開催。心のサポート相談など希望団体はあいむ事務所までご連絡下さい。申し込み書をFaxまたは郵送させていただきます。

- 申込締切/10月10日(月)分野・地域を考慮し5~6団体を決定。
- 問い合わせ先/津市南丸之内11-13 ワーカーズあいむ Tel.059-222-4525 E-mail aimu@aquac.ocn.ne.jp

フリーマーケット情報

【フリーマーケットinシティーパークの予定】

- とき/10月1日(日)AM10:00~PM4:00(雨天時、翌週)
- ところ/四日市市民公園(四日市市安島1丁目)
- 申込・問い合わせ先/三重県フリーマーケット協会事務局 Tel.0593-55-2939
- 主催/フリーマーケットinシティーパーク実行委員会

【中勢フリーマーケット協会の開催予定】

- 10月1日(日)AM10:00~PM4:00(雨天決行)鳥羽中央公園 2000円、プロ3000円
- 10月15日(日)AM10:00~PM3:00(雨天時10月22日)鈴鹿ハンター横井天山公園 会員1000円、一般1500円
- 10月21、22日(土、日)AM10:00~PM3:00(小雨決行)桑名駅前商店街協賛 会員1500円、一般1800円
- 11月3日(祝)AM10:00~PM3:00(小雨決行)鈴鹿文化会館横西条中央公園 会員1000円、一般1300円
- 申込方法/直接次の郵便振替口座に振込を。通信欄に希望ブース数、日付、場所を書いてください。
- 中勢フリーマーケット協会口座 00870-0-121921
- 問い合わせ先/安芸郡河芸町大字中別保2434-5 中勢マーケット協会(若林都史子) Fax.059-245-2536 Tel.(携帯)090-7027-4334(平日PM4:00以降に)

【パールロード・フリーマーケット出店募集】

- とき/10月8日、22日(日)AM9:00~PM3:00
- ところ/鳥羽展望台(鳥羽市国崎町字大岳3-3)
- 出店料/500円(2m×3mのスペース)
- 内容/募集対象者は個人、グループなど。1回の開催で20ブース募集。展望台との類似商品の販売は禁止です。
- 問い合わせ先/(財)三重ビクターズ推進機構総務企画グループ(上村) Tel.0596-22-7700

【ポルタひさいフリーマーケットの予定】

- とき/10月22日(日)AM10:00~PM3:00(雨天中止)
- ところ/近鉄・久居駅前ビル「ポルタひさい」西・南側歩道上
- 参加費/1ブース500円
- 申込・問い合わせ先/久居フリーマーケット連絡会(山口登) Tel.059-252-2117 E-mail isshiki@quartz.ocn.ne.jp

助成金 ニュース

ファイザープログラム

心とからだのヘルスケアに関する市民活動支援

- 受付締切/10月2日(月)
 - 助成の対象となる団体/1、日本国内に活動拠点があること。2、原則として2年以上の活動実績があること。3、団体の目的や活動内容が、政治・宗教・営利などの目的に偏っていないこと。4、法人格の有無は問いません。
 - 助成の対象となる活動/社会性のあるものであれば、特に形態や内容を問いません。ただし、以下のような点を重視します。
- 1、独創的で試行性の強いもの。
 - 2、コミュニティに根ざした活動で継続性が期

待できるもの。3. 政府・自治体などの公的機関から資金を得にくいもの。4. 複数の団体で共同・協力して行うことによって、より高い効果が得られるもの。なお、今年度の重点課題は以下のものです。ただし、これ以外でも高い評価を受ければ助成の対象となります。

1. 成長過程にある若い人たちの心身の健やかな発達を支援する活動...主に10代がかかえる問題を克服し、生きる喜びをもつことを助けるもの。2. 医療を受けにくい環境にある人たちの心身の保健・医療を支援する活動...外国人、路上生活者、貧困層などを対象とするもの。3. 障害を持つ人や療養にある人たちの充実した生き方を支援する活動...身体障害、知的障害、精神障害、難病、長期疾病にある人たちの社会生活を豊かにするもの。

助成対象事業の期間 / 13年1月1日～12月31日

応募方法 / 申請用紙はインターネットまたは郵送にて入手できます。インターネットの場合は下記からダウンロード。郵送の場合は「申請用紙希望」と明記の上、氏名、住所(郵便番号も)電話番号を添えて、Faxまたはハガキで申込んでください。なお、申請書類は下記まで郵送または宅配便で送ってください。

問い合わせ先 / ファイザー製薬株式会社 インターナル・コミュニケーションズ部(担当 / 田村、山中) 163-0461 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル内 私信箱226号 Tel.03-3344-7524 Fax.03-3344-7215 ホームページ <http://www.pfizer.co.jp>

新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

新エネルギー地域活動支援事業

受付締切 / 10月10日(火)必着

助成の対象となる団体 / 新エネルギーの地域レベルでの導入や、それについての地域住民等の啓発、理解、支援を促進させるため、営利を目的としない事業を行う民間団体など。

助成の対象となる活動 / 「1.新エネルギー設備導入地域活動(民間団体などが、第三者が行う新エネルギー導入事業を支援するもの)」「2.新エネルギー普及啓発地域活動(民間団体等が自ら実施するもの)」

【補助事業の内容】...1.太陽光発電、2.風力発電、3.太陽熱利用、4.温度差エネルギー利用、5.天然ガスコージェネレーション、6.燃料電池、7.廃棄物発電、8.廃棄物熱利用、9.廃棄物燃料製造、10.クリーンエネルギー自動車

問い合わせ先 / 太陽光発電以外...新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)新エネルギー導入促進部導入企画課(戸田・西川・太田) Tel.03-3987-9399 Fax.03-3590-5803

太陽光発電...(財)新エネルギー財団 導入促進本部 太陽光発電部(景山・勝部) Tel.03-5275-3046 Fax.03-5275-9831

(財)地域創造 地域伝統芸術等保存事業

受付締切 / 10月18日(水)

助成の対象となる活動 / 地域の失われつつあり、記録にもほとんど残されていない伝統芸術などをデジタルビデオに記録・保存し、ライブラリー化するとともに、地域の伝統芸術などに関するイベントを開催する事業です。現在、「映像記録保存事業」と「都道府県イベント事業」について助成申請を受付しています。詳細はお問い合わせください。

問い合わせ先 / (財)地域創造総務部振興助成課(担当 / 坂田) 107-0052 東京都港区赤坂6-1-20 国際新赤坂ビル西館13階 Tel.03-5573-4056 ホームページ <http://www.jafra.nippon-net.ne.jp/>

(財)国際コミュニケーション基金

受付期間 / 10月2日(月)～10月20日(金)必着

助成の目的 / 国際電気通信に関連した分野の助成・援助を行うことによって、幅広い人々の国際間交流の振興を図り、世界の調和ある健全な発展に寄与することを目的に下記の3分野について助成・援助を行います。

1. 調査研究助成

助成の対象となる活動 / 国際分野を主軸とし、また国内も含めた通信の普及・発展、グローバル化、特にマルチメディア時代を先取りする調査、研究(法律、政治、経済、社会、文化、技術の各分野あるいは各分野にまたがるもの)但し、通信事業者などの本来業務に該当するものは対象外とします。なお、助成・援助の申込者は、個人の場合は調査研究者本人、グループの場合は代表者とします。

助成対象事業の期間 / 調査研究が平成13年4月以降に開始され、平成16年3月までに終了のもの。

2. 国際会議開催助成

助成の対象となる活動 / 通信の普及・発展に寄与する国際会議。

助成対象事業の期間 / 平成13年4月～平成14年9月

3. 社会的・文化的諸活動助成

助成の対象となる活動 / 情報化社会の動向に即し、電気通信を通じて社会

や教育などに貢献する各種の非営利団体(NPO)非政府組織(NGO)の活動、「草の根」活動。地域社会の国際化(特にアジア太平洋地域)につながる各種の活動、通信を通じて社会に貢献する各種の文化事業、通信の普及・発展あるいは国際間の相互理解促進に寄与する活動や事業など。

助成対象事業の期間 / 平成13年4月～平成14年9月

応募方法 / 申込書は下記へ申込み、ホームページからダウンロード。

問い合わせ先 / (財)国際コミュニケーション基金 163-0907 東京都新宿区西新宿2-3-1 モリスビル7階(私信箱7003号) Tel.03-3347-7094 Fax.03-3347-6439 E-mail info@icf.or.jp ホームページ <http://www.icf.or.jp>

(財)地域創造 地域の芸術環境づくり支援事業

受付締切 / 10月27日(金)

助成の対象となる団体 / 地域の芸術環境づくり事業を実施する地方公共団体、公益法人

助成の対象となる活動 / 「創造プログラム」...地域の芸術環境づくりに関し、段階的・継続的に推進する事業の支援。「連携プログラム」...3以上の地方公共団体などが共同で企画・制作して行う事業の支援。「単独プログラム」...地域の人々の参画を伴いながら地方公共団体などが自ら企画・制作する事業の支援。「研修プログラム」...地方公共団体などで企画運営に携わる職員などを対象とした研修の場を提供する事業の支援。詳細は下記まで。

問い合わせ先 / (財)地域創造総務部助成振興課(担当 / 平田、坂田、大森) 107-0052 東京都港区赤坂6-1-20 国際新赤坂ビル西館13階 Tel.03-5573-4050 ホームページ <http://www.jafra.nippon-net.ne.jp/>

日本財団助成事業 公益福祉関係

受付期間 / 10月2日(月)～10月31日(火)必着

助成の対象となる団体 / 原則として社団法人、財団法人、社会福祉法人

助成の対象となる活動 / 1. 海事思想の普及に関する事業に寄与するもの。2. 観光に関する事業に寄与するもの。3. 体育事業に寄与するもの。4. 文教事業、社会福祉事業等その他の公益の増進を目的とする事業に寄与するもの。5. 以上に掲げる事業の振興を目的とする事業に寄与するもの。

なお、今年度の重点項目は下記の通り。

1. 市民文化としての生涯スポーツの活性化。
2. 多様な芸術文化の創造活動と啓発普及。
- (1) 創造性の高い芸術活動への支援。(2) 子どもたちに対する良質な芸術鑑賞・参加機会の提供。(3) 伝統芸術の継承・発展。
3. 子どもたちの豊かな感性を育む活動。
4. 社会的弱者が自立し、生き生きと社会参加するための環境づくり。
- (1) 高齢者の社会活動への参加の促進と在宅介護の支援。(2) 障害者の地域での自立した生活の支援。(3) 子育て支援。(4) 福祉に係わる人材の養成。(5) ホスピスプログラムの推進。
5. 環境問題に関する地域レベルの啓発・実践活動。
6. 国際社会における相互理解と国際協力の促進。

助成対象事業の期間 / 平成13年4月1日～平成14年3月31日

応募方法 / 要項を下記に請求するか、ホームページを参照。今回から電子データ(フロッピーディスク)での申請を受付ます。書式はCD-ROMで配布。

問い合わせ先 / 日本財団公益・福祉部 105-8609 東京都港区虎ノ門1-15-16 日本財団ビル Tel.03-3502-2387(公益・福祉部公益振興課) ホームページ <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

社会福祉・医療事業団

長寿・子育て・障害者基金(特別分)

受付締切 / 10月31日(火)

助成の対象となる団体 / 公益法人、社会福祉法人、NPOのほか法人格のない民間団体など。

助成の対象となる活動 / 社会福祉を振興するための事業であって、独創性、先駆性があり、普遍性がある事業のうち、次に掲げるテーマに関連する事業。

- 『長寿社会福祉基金』
- テーマ1「在宅福祉事業等に従事するマンパワーの養成・研修に関すること」
 - テーマ2「高齢者・障害者の日常生活環境の向上に対する支援に関すること」
 - テーマ3「痴呆性高齢者及び在宅で介護にあっている家族への支援に関すること」
 - テーマ4「その他高齢者・障害者の在宅福祉事業等の支援に関すること」
- 『高齢者・障害者福祉基金』
- テーマ1「地域の福祉・介護のネットワークの形成に関すること」
 - テーマ2「緊急に充実を図る必要のある高齢者、障害者在宅福祉の推進に関すること」

テーマ3「高齢者、障害者の社会参加の促進に関すること」
テーマ4「民間非営利団体等による地域の福祉・介護活動に関すること」
『子育て支援基金』
テーマ1「地域や家庭における子育て支援事業に関すること」
テーマ2「青少年の非行防止・健全育成事業に関すること」
テーマ3「非行等児童や家庭問題を巡る諸課題等に関する調査研究に関すること」
テーマ4「子育てや非行児童等に関する広報啓発活動に関すること」
テーマ5「小・中学生や小・中学生のいる家庭に対する支援事業に関すること」
『障害者スポーツ支援基金』
テーマ1「障害者スポーツの育成・強化事業に関すること」
テーマ2「障害者の競技スポーツに係る競技用具の研究開発・改良等に関すること」
テーマ3「障害者スポーツに対する意識高揚に関すること」
テーマ4「地域におけるスポーツを通じた障害者の社会参加の推進に関すること」
助成対象事業の期間 / 平成14年3月31日までに完了すること。
応募方法 / 下記まで請求。募集要領はホームページでも見ることができま
す。なお、同一の事業のため2つ以上の基金に同時応募はできません。
問い合わせ先 / 社会福祉・医療事業団基金事業部振興第二課 105-
8486 東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル9階 Tel.03-
3438-9946 Fax.03-3438-0218 ホームページ [http://
www.wam.go.jp/wam/](http://www.wam.go.jp/wam/) 『高齢者・障害者福祉基金』『子育て支援基金』
『障害者スポーツ支援基金』については地方分の助成があります。こちら
は三重県社会福祉協議会(Tel.059-227-5145)まで問い合わせを。

トヨタ財団市民活動助成

受付期間 / 10月1日(日)~11月20日(月)消印有効
助成の対象となる活動 / 市民としての自治の形成に役立ち、地域や社会
の変革につながる波及性の高い計画や試みを対象とします。対象とする内容
の形式、事業の開発・立案、調査・研究、会議、集会、交流、印刷物の作成、出
版(注)などは特に問いませんが、そのプロセスや成果が新たな状況創出に
つながる提言型の計画を重視します。
(注)出版の応募に関しては次の要件を満たすことが必要です。原稿作成の
作業が完了、またはその目処がたっており、若干の手直し程度で出版社に入
稿できる状態であること。出版社との間に、出版計画の大筋について合意が
得られていること。個人で入手しやすい販売価格に設定されていること。
助成対象事業の期間 / 平成13年4月1日~平成14年3月31日
応募方法 / 応募用紙は(1)プロジェクト用(出版を除く)(2)出版用の2種
類があります。「プロジェクト」出版「それぞれ希望の項目を明記し、送料分の
切手(1部のみ...普通郵便200円、速達郵便470円)。2~3部...普通郵便
390円、速達郵便760円)を同封し、11月13日までに下記へ応募用紙を請
求するか、ホームページよりダウンロード。応募用紙は簡易書留にて送付。
問い合わせ先 / (財)トヨタ財団市民活動助成係 163-0437 東京都新
宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル37階 私書箱236号 Tel.03-3344-
1701~1703 ホームページ <http://www.toyotafound.or.jp/>

(財)ポーラ美術振興財団各種助成

受付期間 / 10月2日(月)~11月20日(月)消印有効
助成の対象 / 1、若手芸術家の在外研修。2、美術館職員の調査研究。
3、美術に関する国際交流...A、海外美術展、B、国内開催の国際会議
助成対象事業の期間 / 平成13年4月1日~平成14年3月31日
応募方法 / A4サイズ入る返信用封筒(140円切手を添付)に返信先と希
望する対象分野を明記し、下記まで申請書を申込み。E-mail及びMicrosoft
Wordを使用可能な方はE-mailにてart@pola.co.jpまで申請書希望の旨を
連絡してください。おつてE-mailに申請書ファイルを添付して返信されます。
なお、記入済みの申請用紙は必ず郵送してください。
問い合わせ先 / (財)ポーラ美術振興財団 141-0031 東京都品川区
西五反田2-2-10 Tel.03-3494-8237(代) Fax.03-3493-6293

ルーセント・テクノロジー IYF 青少年育成基金

受付期間 / 10月1日(日)~11月30日(木)必着
助成の対象となる活動 / 1、児童・生徒を中心とした学校改革...青少年が
参画し、学校の各種状況や生活環境を改善・改革を目指した活動などを促進
し、さらなる学習・生活環境の向上を支援します。2、(国公立を問わず)教職
員の研修...教職員の研修を通じ、学校内のさまざまな課題に対し、よりよい対
処法や新たな実践を模索するなど、意識の変革や問題対処能力の向上など
を目指す事業を支援し、ひいては青少年の学校生活・学習環境の改善を目
指します。3、オルタナティブ教育分野の拡充...自分に適した学習・成長の
場と、その機会を「選択」することが、社会的に広がりを持つようになることを期

待し、具体的な選択肢の拡充のため、オルタナティブ教育分野の活動を支
援します。ここでいうオルタナティブ教育とは「居場所」「フリースクール(不
登校児童・生徒を対象としたものを含む)など、年間を通じ、青少年と継続的
な関係を持ちつる事業を指します。

助成対象事業の期間 / 13年4月1日~14年3月31日
問い合わせ先 / 国際青少年育成財団日本事務局(IYFジャパン)内「ルー
セント・テクノロジーIYF青少年育成基金」事務局(担当 / 鈴木) 108-
0074 東京都港区高輪4-10-63-302 Tel.03-3440-3373
Fax.03-3440-4447 E-mail ysiyfjpn@gol.com

ハウジングアンドコミュニティ財団 住まいとコミュニティづくり活動助成

受付期間 / 10月1日(日)~12月1日(金)必着(11月30日の消印有効)
助成の対象となる活動 / 民間の有志グループが行う、住まいとコミュニ
ティづくりに関する下記7項目の活動。なお、事業記録などの作成・出版、講演会・
シンポジウムの開催も含まれます。1、探検・点検型の活動。2、施設の提案・創
造型の活動。3、住環境の保全・整備型の活動。4、自然の保護・活用型の活
動。5、入居者参加の住まいづくりを目指した活動。6、集合住宅の建て替え、
増改築、大規模修繕をめざした活動。7、その他の活動。
助成の期間 / 平成13年4月~平成14年3月31日
応募方法 / 応募要項・申込書はホームページからダウンロードし、A4サイ
ズ
の用紙にプリントして使用。郵送希望の場合は11月22日(水)までに送料分
の切手(1部に月140円)を貼り、郵送先を記入した返信用封筒(A4用紙が
入る大きさ)を同封し、下記「活動助成係」まで請求してください。
問い合わせ先 / (財)ハウジングアンドコミュニティ財団 107-0052
東京都港区赤坂1-5-11 新虎ノ門ビル5階 Tel.03-3586-4869
Fax.03-3586-3823 ホームページ [http://www2.tokyoweb.or.
jp/housingandcommunity/](http://www2.tokyoweb.or.jp/housingandcommunity/)

国際交流基金 地域・草の根交流欧州派遣助成

受付締切 / 12月20日(水)必着
助成の対象となる団体 / 日本国内で地域・草の根レベルにおいて、文化、
スポーツ、教育、福祉、環境、国際交流などの分野で活動を行う非営利団体。
助成の対象となる活動 /
1、欧州において関係機関などとの意見交換などのために人物を派遣すること。
2、欧州において行われる会議、シンポジウムなどに発表、司会など重要な役
割を果たすために人物を派遣すること。
3、わが国の地域レベルの国際交流活動を指導する立場にある人物を、当該
人物の従事する業務の研修のために欧州へ派遣すること。
4、その他地域・草の根レベルにおける国際相互理解、または国際友好親善
に特に寄与すると認められる活動のために欧州に人物を派遣すること。
助成対象事業の期間 / 平成13年4月1日~平成14年3月31日までの
間に日本を出発する事業。上記の対象活動の1、2、4の場合は1か月以内。
3の場合は1か月以上1年未満。
応募方法 / 申請書を下記まで請求。
問い合わせ先 / 国際交流基金 人物交流部派遣課 107-6021東京
都港区赤坂1丁目1番32号 アーク森ビル21階 Tel.03-5562-
3521 Fax.03-5562-3497

(財)子ども未来財団 児童健全育成ボランティア活動振興・助成事業

受付締切 / 12月31日(日)ただし、事業開始のおおむね2か月前まで
には、提出するようにしてください。助成枠に達し次第締切。
助成の対象となる団体・活動 / 児童健全育成に関わるボランティア活動へ
の取り組みを支援し、地域社会のボランティア活動の活性化を図ることをねら
いとして、ボランティアコーディネーターを養成するための研修を実施する社会
福祉法人、財団法人、社団法人およびNPO法人
申込方法 / 県社協より申請書を取り寄せ、直接財団へ送付
申込・問い合わせ先 / (財)子ども未来財団 104-0061 東京都中央区
銀座3-11-18真帆ビル Tel.03-5550-9460 Fax.03-5550-
9469 三重県社協ボランティアセンター(野村)Tel.059-227-5145
Fax.059-227-6618

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人や、その他の法人
などの情報を収集し、その活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的
としています。<http://www.jfc.or.jp/>

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。今回、辻伽寿子さんが紹介してくれたのは鳥羽市で様々なまちづくりを実践している吉水理裕さんです。

グループで身につけたノウハウを外へ…

……鳥羽はボランティアが盛んなのですか？
 いえ、鳥羽はNPOやボランティアに参加するシステムが他の町に比べて整ってないんです。僕は電器屋という商売柄、あちこちに出かけるんですがそうすると「どこへ行ったらゴミ拾いに参加できるの?」とか、よく聞かれるんです。みんな何かしたいとは思っても、問い合わせる場所がわかりづらいみたいですね。
 ……お客さんは吉水さんがそういう活動をしていることを知っているのですか？
 鳥羽にはまちづくりを考える「でもくらしちずん」というグループがあります。会長が中村元さんで、僕が次に年齢が上ということで副会長をしています。以前、鳥羽でも「まちづくりを楽しもう」という塾をやり、僕もそこでファシリテーターをしていたんです。これに参加した人が僕を見て「あんなチンピラみたいなヤツがなぜ、あんなことをするんだ?」(笑)って覚えてくれているみたいです。
 ……現在、グループではなく、吉水さん自身でいくつかの活動をされているそうですね。
 「でもくらしちずん」には力のある人間が集まっています。そういうグループができてしまうと祭りイベントもそこが担当することになりがちでしょう。それでもいいけれど、みんなそれぞれに力があるんだから、外に出て別のことをやっていけば、ボランティアが広がると思ったんです。それで始めたのが氏子バンドと「ボランティアで創る鳥羽小学校建設委員会」です。



賀多神社でのライブの様子です。吉水さんも演奏しています。

ば逆に他の町の人を呼んで鳥羽のまちを自慢できるでしょう。……氏子という名前ですが、神社と関係があるんですか？
 地元の賀多神社を中心にしたまちづくりを考えていたんです。それで思いついたのが祭りの能舞台をステージにすることでした。……能舞台をステージにする。いいアイデアですね。
 賀多神社の能舞台は組立式で県の文化財に指定されているんです。でもこの能舞台を組むのが地元のおじいさんや少数の役員さんだけなので、いくら文化財でも組むのが大変だから使うのをやめようという話も出ていたんです。それで僕らも氏子ですから、組立を手伝おうと。その代わりに、舞台を貸して欲しいって話したんです(笑)。でも当初は僕らも舞台を組んだことを知らない人に「能舞台でロックなんて」って怒られましたよ。あれも変なもので舞台で舞う人はそれを組んだのが誰かなんて知らないんですね。
 ……音響機材(PA)などはどうしているんですか？
 PAを使用するお金は出演1バンドにつき3000円出してもらおうとか、町内会からの寄付で賄ってます。これまで祭りと言えば小学生や青年団などで祭りをしなくてはいけない世代ばかりで、一番感性のある中・高校生は学校やクラブが忙しくてあまり関心がなかったんです。でも今はバンドに参加する子たちが屋間の御輿も担いだりするようになって活気が出てきました。それにこういった場所で演奏していると他の町からも声がかかるんです。行くだけでは面白くないから、そちらの町にもバンドを出してもらって交流したりしてます。
 ……今後の展開とかは考えてますか？
 僕は鳥羽は海と音楽の町だって思ってます。だから僕らの手で毎年、全国からアマチュアバンドを集めてコンサートを開けるようにしていきたい。出演者も鳥羽の素敵な景色をバックに演奏するのは気持ちいいと思いますよ。

賀多神社氏子バンド事務局代表 ボランティアで創る鳥羽小学校建設委員会実行委員長



左が吉水さん。右は事務局長の中村さんです。

吉水理裕 さんに 聞く

屋外でのライブを基本にバンドの兄ちゃんをサポート

……まず賀多神社氏子バンドの話を教えてください。これは吉水さんがバンドを組んで演奏をしているのですか？
 演奏をすることもあります。それだけじゃなくてバンド少年たちのサポートをしています。野球少年はスポーツ少年団とかが面倒を見てくれるけれど、バンドをやっている金髪の兄ちゃんたちを面倒見るシステムはないでしょう。例えば公園でライブをやろうと思っても彼らが市役所に行っても貸してくれない。そこで僕が責任者になって、彼らと一緒に話をする。僕の名前で場所は借りますが、趣意書とかは彼らに書いてもらいます。実はこの町はバンドをやっている人口比率が高いんです。彼らは伊勢や松阪へライブ活動に行くんですが、僕らが支援すれば鳥羽でライブができるし、そうな

みんなが使える学校をみんなで考える

……「ボランティアで創る鳥羽小学校建設委員会」で吉水さんは実行委員長をしているんですね。公共的な施設をつくるのに市民が声を出そうというのは新しい動きですね。
 公園はよくあるけれど、学校は珍しいと言われました。鳥羽小学校は昭和4年に鳥羽城址に建てられて、もう70年以上も経っているのでそろそろ建て替え時期なんです。実は鳥羽市内のある小学校を建て替える時に、青写真ができあがってから市民活動が始まってしまい、結局「今からでは無理だ」と言われたということを知っていたので、今すぐ活動しなくてはと思ったんです。
 ……どんな学校をつくろうと思っているのですか？
 鳥羽小学校の生徒数は約300人。これからどんどん生徒数が減っていく状態で、子どものためだけの学校ではなく、市民が自由に入りできる交流の場としての学校を考えています。鳥羽の図書館な

どの施設は駅から離れた安楽島地域に集中しているのですが、この辺のお年寄りはそこまで出かせません。それで学校を生涯学習の場所にできないかと思ってます。図書館を開放したり、夜の音楽室でお年寄りがカラオケしたり、我々がバンドの練習をしたりね。……実行委員会はどんなメンバーで構成しているのですか？現在のPTAとPTA・OB。それに学校の先生、卒業生です。でも、この4つの団体で考えてもまだ意味がないと思ったんです。交流の場として学校を考えるなら、実際に使うことになる市民の方に意見を言ってもらおうと、これまでに2回、「ボランティアで創る鳥羽小建設を考える会」という集まりを持ちました。これはワークショップ主体で、7月16日に開催した第1回目は実際に学校を歩いて「良いところ、悪いところ」を挙げてもらいました。参加者は60人くらいです。……参加の呼びかけはどのようにしたのですか？

学校がすごく協力してくれて、広報とばにお知らせを載せて学区の人すべてに配布したり、PTAから子どもたちにお知らせを渡すという形でよびかけました。あとは、店の前を歩いているおばあちゃんたちに声をかけたり。……小学校の問題はお年寄りには関係がないと思われがちだけど、みんなが集う場所をつくるには必要だと思ったんですね？

そうです。おばあちゃんの意見と子どもの意見は全然違いますか

僕らのやっていることは誰にでもできるところ。力まず「ぼちぼち」やっていきたい

ら。実行委員会だけでは気づかないような意見も随分出てきましたよ。特に子どもの意見は面白かったですね。階段一つとっても、我々にしてみれば階段が多いからいけないのではということが、子どもにとっては歩幅の問題でちょうどいいとかね。

……2回目はどんなことをされたのですか？

8月20日に文部省助成局施設助成課長補佐さんの講演と「素敵な鳥羽小を考えよう」というワークショップを行いました。1回目を行って、内容をわかってもらえたらしく参加者が増えましたね。

……なぜ文部省の方を招いたのですか？

今、各地で学校を市民センターとして活用する例がありますから、そういった全国の事例を知っているだろうと思ったんです。

……東京までお願いに行かれたんですか？

ええ、自費で行きました。この東京行きを「でもくらしずん」の中村さんに相談したら「自分で東京に行って、頼むぐらいの気概がないとこの件はダメになるよ」と言われたんです。でも最初は「任意団体の依頼すべてに対応していたらきりがありません」と断られました。

……その時、吉水さんはどうしたんですか？

「そんなこと言わんと頼みますわ」(笑)って。僕はただの電器屋の兄やんで任意の団体でしょ。頼むことしかできないことがないんです。この状況を好転させてくれたのが鳥羽の教育委員会。先方に「このことは鳥羽市の教育委員会も知っている」と答えたところ、問い合わせが教育委員会に行ったんです。その時に教育長さんが一筆書いて送ってくださったおかげで話が決まりました。

……どんな講演だったのですか？

文部省としてもこれまでのような普通の学校をつくっていいかと思っているわけじゃないと話してくれました。文部省の人にそう

言ってもらったことで、僕がどれだけ「カラオケができて、誰でも入りできる学校があってもいい」と言っても今ひとつ信用してもらえなかった部分を納得してもらえました。これがあったからこそ、次に行った「素敵な鳥羽小を考えよう」というワークショップがうまくいったんです。木造の学校でもいいし、鳥羽城址という歴史を感じさせる城の形をした学校でもいいんだと、いろんな意見が出ました。

……設計図などもみんなで作るのですか？

参加者のなかに建築屋さんがいるのでその人がみんなでもとめた学校のイメージを元に設計図を引いて、模型まで一応つくってもらいます。ワークショップの意見などをまとめた報告書は私が書いて教育委員会に提出します。

……次回の予定は？

10月27日です。内容は講演と、前回出してもらった意見から本当に必要なものを5つほど選び出してもらおうと思っています。

……今度はどんな人を講師に？

オープンスペースや木の学校という意見が結構多かったんです。それでなぜ木の学校がいいのかを考えるために、建築の研究をされている方呼んで、オープンスペースによる効果などを話してもらおうのが一つ。もう一つは学校を拠点にした町の活性化。学校と周囲の町のあり方を話してくれる人が来てくれれば商店の人も参加するんじゃないかと思っています。

……前回の意見からベスト5を選ぶということですが、そのなかに市民活動のスペースは入ってますか？

私自身は含まないと意味がないと思ってます。でも、大切なのは市民が何を一番必要だと思っているか。それにはみんなで優先順位をつけないと意味がありません。それにそうすることで意見を出してくれた人が実際に学校を使ってくれますよね。

……出来た後、管理の話はできませんか？

まだ話してはいませんが、市民が責任を持って、管理までしてくれるようになるといいですね。その機能がどうしても欲しいと言った人が管理すればいいという流れになれば、学校を管理するために市の職員を増やすのでは、あまり意味がないと思ってます。

……事務作業など苦労はありませんか？

事務作業は学校の先生や、事務局長の中村岳晴くんがしてくれてます。大変だなと思うのは実行委員会をまとめることです。これはこれで面白いんですが、それぞれ違う立場の人ですからね。

……どんな工夫をされていますか？

一度、僕が先走ってしまって、ぎくしゃくしたことがあるんです。こういう急ごしらえの組織ですと、この仕事はこの人という役割を理解しないとダメですね。偉そうに言ってますが、中村くんやみんながいてくれるからできるんです。実は今の教育長も、鳥羽小学校の校長も中村くんの学生時代の担任だったので先生もよく覚えてくれて、そのおかげで話がしやすいというのはあります(笑)。こんな僕らですが、僕らのやっていることは誰にだってできること。力まず「ぼちぼち」やっていきたいと思えます。

ボランティアで創る鳥羽小学校建設委員会(鳥羽小学校内)
住所/鳥羽市鳥羽3-1-61
Tel.&Fax.0599-25-2120

吉水理裕さんはこの人を **紹介** します。

東原達也(ひがしはらたつや)さん

「志摩から鳥羽に市民参加のまちづくりとワークショップをもちこんだ『ワークショップの神様』なんですよ」と吉水さんが紹介してくれた東原さん。志摩郡阿児町にお住まいです。



「ボランティアで創る鳥羽小建設を考える会」の様子です。子どもから大人まで、幅広い年齢層の人が集まりました。



編集後記

今月号の目玉はなんといっても助成金情報でしょう。各分野にわたった情報のなかには役立つモノがきっとあることでしょう。皆さんの活動にぜひ、お役にください。市民活動ニュースでは皆さんからのご意見、要望、情報をお待ちしています。気軽にご連絡ください。

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。

R100 古紙100%、白色度70%の紙を使用しています。